



平成30年4月16日  
福島河川国道事務所

## 「広瀬大橋下部工工事の現場見学会」を開催しました。 ～工事進捗状況と堤防の構造を見学～

現在、福島河川国道事務所では、広瀬川右岸0.9k付近において、「一般国道349号梁川バイパス事業(福島県)」に含まれている、広瀬大橋を新しく設置するための橋台設置工事をお手伝いしております。

また、今回の工事は、橋台を設置するために、堤防の一部を掘削(開削)して工事を進めておりますが、あわせて堤防内部の土の状況や地層などを確認出来る貴重な機会であったため、堤防調査も実施しております。

今回のような、堤防の一部を掘削(開削)する工事が数少ないとともに、堤防内部を確認出来る機会がないことから、「工事状況」「堤防調査結果」を紹介するための現場見学会を以下のとおり開催しました。

1. 実施日時:平成30年4月12日(木)14:00～14:30
2. 場 所:伊達市梁川町字塩野川地内
3. 主 催:福島河川国道事務所
4. 工事概要(A2橋台工事)
  - 基 礎:直接基礎 長さ 5.5m、本数 28本
  - 橋 台 寸 法:高さ 14.7m、長さ 19.5m、幅 10.0m
  - コンクリート総量:体積 913m<sup>3</sup>
  - 鉄 筋 総 重 量:重さ 73t
  - 施 工 者:渋谷建設株式会社
5. 実施状況:【別紙1】のとおりに



平成30年4月10日撮影

《発表記者会:福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ》

＜ 問い合わせ先 ＞

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所  
TEL 024-546-4331(代表)

副 所 長 ( 河 川 ) 阿 部 誠 司(内線 204)

工 務 第 一 課 長 佐 藤 浩 治(内線 311)

# 【河川】阿武隈川支川広瀬川で現場見学会を実施、 地域住民の方へ堤防の歴史をご覧いただきました

平成30年4月16日  
福島河川国道

## 1. 経緯／概要

○福島河川国道事務所で施工中の広瀬大橋橋台の工事現場（伊達市梁川）で堤防断面の見学会を開催しました。  
○橋台施工のため堤防を一時開削して工事を進めてきましたが、埋戻し前の、堤防断面の施工履歴が見られるタイミングで地元住民の方々をお招きし、現場見学会を開催しました（総勢約50名参加）。

- ・阿武隈川支川広瀬川は昭和61年の洪水で破堤した過去もあり、伊達市梁川地区は住民の方々の防災意識が高い地域です。
- ・見学会を通じ、これまで何回にもわたり堤防を補強して地域を守ってきたこと、堤防があるからといって絶対に安全だと思わずに有事の際には人命第一で避難していただきたいことをお伝えしました。

## 2. 見学会の様子



## 3. 見学会概要

### 【見学会概要】

開催日時：平成30年4月12日（木） 14:00～

参加人数：約50名

工事名：広瀬大橋下部工工事（受注者：渋谷建設（株））

水害を防ぐため5回にわたって堤防を補強してきた歴史が見て取れます

